（1） 日刊 昭和21年5月1日（除月曜）第三種郵便物認可 昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号 いわき民報 夕刊 昭和28年1月30日 （金曜日） 第2054号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

御一報次第 カタログ価格表進呈
東京岡野金庫代理店
藤森
平市鍛冶町二 電二九六、四七一

教委會早くも暗礁へ
教育長の空席十三
四月までどう解決されるか

昨年十一月新発足した地方教委会の教育長は暫定的に各町村の助役などが横すべりの型で兼務していたが四月一日からは専任の教育長に切替えなければならず各町村とも教育長集めに四苦八苦しているこれに先立ち県教委と福大学芸学部では二十九日から三月十七日までの四十八日間福大で町村教委教育長講習会を開いて教育長を養成するが、本郡からの受講者は三十二町村教委会のうちわずか十九名で残る十三の町村教委会は教育長が空席となるわけで遠大な理想の下に発足した地方教委はわずか三カ月で早くも壁に突き当り赤信号を点滅させている 現在教育長としての資格を取り得るものは郡下で凡そ二百五十名居るが教育長の人気はすこぶる低調で嫌われる最大理由は

❶教育長になるためには現職教員を辞めなければならない❷教員を辞めれば恩給年限が退職したときに切れる❸教育長の給料は町村余令で決められるため現在の給料より下廻る❹任期が四年で永続性がない

ことなどが挙げられ結局地方教委の教育長の椅子は元小中学校長で恩給で余世を送つている退役教員で埋められる事になるものと見られている本郡からの受講者は次の通りで現職教員はわずか八名であとの十一名は元小中学校長である

▼大平喜一郎（草野）深沢定（湯本）高橋武雄（永戸、鎮輪）渡辺義雄（泉）蛭田好一（植田）高浜兼すけ（好間）樫村末吉（上下小川）馬目善親（江名）

吉田正雄（沢渡）折笠利一（入遠野）佐藤隆丸（沢渡）根本喜代一（赤井）江尻融（磐崎）高崎竹造（大浦）小宅長二郎（田人）川崎晋（勿来）馬居びん（勿来）阿部浩（錦）河原田十吉（江名）

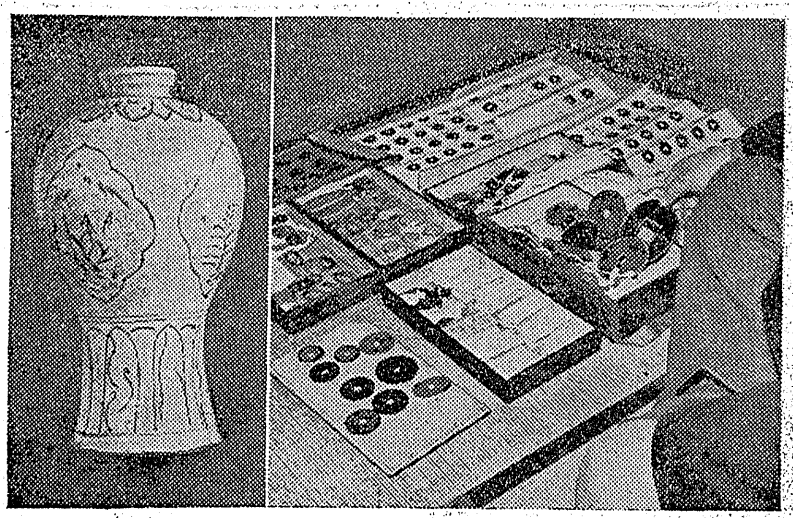
でこのうち修了後直ぐに教育長として就任を内定されているものは十名だけで残りの九名は就任未定である、なお教育長の平均給料は五千人以上の人口を有する教委会で一万六千円となつている

鮫川開發委員
廿一名正式決る

磐城地方の産業発展を計るべく鮫川水利総合開発期成同盟会では昨年より県当局へ実現方につき再度交渉を行つていたが県知事は去る二十日付けで県に同開発委員会を設置することを正式に発表、次の二十一名に委員の委嘱を通達したこの委員会は今後鮫川開発の調査に当り基礎資料を検討し実現に総力を挙げることになつている、なお第一回委員会は二月二日県庁で開催、調査資料を中心に今後の開発運動方針を協議する 委員会の顔ぶれは次の通り

◇県関係佐藤繁次（土木部長）山内明雄（農地部長）片桐慎八（総合開発調査局長）若月司直（石城地方事務所長）蓮沼龍輔 赤津庄兵衛、植田乃次郎、小野義一、沢田源次、星友太郎、大井川正巳、田畑金光、大平正次

◇地元関係 松本久吉（石城地方町村長会長）鷲文治（同会議長）蛭田三郎（山田村長）水野政次郎（小名浜町長）飯島隆俊（常磐事務部長）越田和文雄（東部石炭協会保安部長）高木保（鮫川土地改良区常務）大場圀雄（日本水素工場長）



新加入三千八百口
會議所の議員選擧 委任狀を集めに躍氣

平商工会議所では二十八日午後五時で新会員の申込みを締切つたが今回は二十六年の議員選挙当時に比べてぐつと競争率が高まり新たに三千八百口、会員千四百名（二十九日正午同会議所発表）が増加した、現在の口数三千三百口（会員四百二十名）と併せ七千百口（会費百四十二万円）に達する飛躍的発展をみるに至つた

議員選挙投票数は口数十口までは十票、これ以上は三口毎一票最高一会員三十口以上を越えてはならないことになつている関係から新会員の口数は十口以下の小口が多く目下投票口数の獲得に躍気になつている、投票数は五日までにならないと確定しないが既に立候補者は会員から依任状を集め廻つており当落の線が出ている関係から市内では話合いによつて出来るだけ競争をさけ様とする動きが出ている

市復興事業を繼續
一年間の延長を陳情

平市では二十七年度（三月一杯）で打切られる平市の都市復興事業を来年度一杯まで継続し未着工の▼長橋町の道路拡張工事▼新川辺りの区劃整理事業を完了するよう建設省始め県当局に陳情することになり平復興事務所の閉鎖を二十八年度まで延長するよう運動することになつた

英語講習修了式

湯本町公民館では三十日午後六時から英語講習会の終了式を行う、受講生百名で精勤者には精勤賞を授与することになつており去る十一月一日から一週三回開設してきたもの

わが家の逸品

古錢と高麗焼
佐藤巖さんが祕藏

平市南町一八雑貨商佐藤巖さんは古銭の蒐集家で特に寛永通宝は各年代、領主毎に鋳造された母銭、使用銭など種類の異つたもの全部で百六十枚もある—このほか財布のおマヂないとして用いられている絵銭も沢山あり、めずらしいものとしては保字丁銀、政字丁銀といつた平べつたい石ころの様な通宝があり天保、安政時代に鋳造されたというもので最近のものでは明治三年の貿易銀、大正三年の一月銀貨元禄時代の二朱金・や支那の大型の鉛銭（孫永平宝）等々全部でザツト五百枚はある—これを蒐集するのに約二十年はかゝつたという、寛永通宝を全部蒐集したというのは全国でもメズらしい、このほか朝鮮で出来た高麗青磁焼（今から七百年前）があり家宝として蔵している（寫眞は佐藤さん自慢の逸品）

食肉加工々場
平市内に設置の計畫

平市に食肉加工工場、乳製品製造工場を設置しようとする計画が市当局並びに関係者間で進められていたが二十六日午後一時から平市鎌田石城畜産協同組合事務所に吉田石城酪農協同組合連合会々長、永井平畜産協同組合長、伊藤石城畜産協同組合連合会々長、食肉業者代表大塚駒太郎氏、乳製品製造販売業者代表岡田健治氏、市当局から関場農務課長ら関係者出席協議した結果、本年中に屠殺物、食肉の冷凍倉庫を設備した食肉加工々場を設置することに決定、直ちにその運動を展開することになつた

食肉加工々場はベーコン、ハムソーセージ、罐詰等を製造するもので資本金は二千万円を予想され敷地は千坪程度のもので適地は関場農務課長に一任、資本金は半額組合員の出資に求め他は国庫補助を当て込む計画である

なお乳製品工場は石城酪農協同組合連合会の吉田会長と永井、小林両副会長の三名が同連合会から一任されているので目下その設備計画をたてゝいるがこれは雪印、森永などと契約、メーカーものとして販売しないと売行きが良くないので技術などもこれらの会社の応援を受けて経営する方針の様であるが、近く代表がこれらの工場を視察することになつた、なおこの問題は政治的な力を要する関係があり地元の有力者関内前代議士の強力な応援を仰ぐことになつた

勞働者厚生資金
常時に受附

平労政事務所で取扱つていた労働者厚生資金の受付けは従来一定期間で行つていたが、今後は常時受付けることになり、貸金未払の労組に対しては一件五十万円まで貸出すことになつているので大いに利用するよう要望している

春職乗出資金
借入に決定
底曳網漁協組

小名浜町底曳網漁協組では二十八日午後一時より船主会を同組合会議室で開き春職乗出資金について協議、同組合が保証で同町市中銀行から六百三十万円を借入れ四十二隻に対し一隻当り十五万円づつ融資することになつた、この資金は主に旧正月以後の春季底曳漁業に出漁する資材購入、船体の補修に充当されるもの

強風特報
きよう發令

小名浜測候所では二十九日午前九時沿岸地方に対し強風注意報を発令した『二十九日昼前から北西の風が吹き陸上では最大風速十二、三米、海上では十五、六米に達し特に海上では突風の起るおそれがあるから漁船は注意を要する』この強風は三十日夕刻までおさまる見込み

湯本で經濟懇談

湯本町公民館では町産業経済の振興を図るため三十日午後六時半から会議室に常陽銀行湯本支店長鬼沢佑一氏を招き金融経済研究懇談会を開く

支部長に關根氏

昨報＝県消防協会植田支部長は鷲文治氏は誤りで勿来町消防団長関根忍氏に決定した

天気予報 二十九日

【今晩・明日】北西の風や、強く大体よい天気、北部山沿では小雪がチラつく、海上は今晩明日とも季節風が強く風波高い

募集
女中さん数名を春季募集致します
一、年令 二十五—三十才位まで
一、委細面談
小名浜駅前 電十四番
吉田屋旅館

塗料専門
各種
ペンキ、ワニス、ラッカー、酒精ニス
エナメル、代用漆、接着剤、其他
附属器具及機械一切
株式会社 ダイヤ塗料商會
平市西町大七（平和通り）
電話（平）一、三五一番

編集部員募集
一、新制高校卒業以上の學歴を有する青年男子一名
一、希望者は履歴書持參至急本社へ申し込れたい
いわき民報社

関西料理
鍋料理
出前迅速
寿司の江戸川 才槌小路電一〇二二
割烹 江戸川支店 紅小路電一四五六

冬物一掃
盛
セビロ三ツ揃 替ズボン
紳士オーバー 學生服
婦人オーバー トツパーコート
ジャンパー 作業服
洋服のお買物は盛高屋で
大切なお金で上手な買物
平市三丁目店
平市銀座通店
盛高屋

夕刊　昭和28年1月30日（金曜日）第2054号　（2）
いわき民報
（第三種郵便物認可）
日刊　1カ月金100円郵送126円（週2回四頁發）
（除月曜）定価一部（二頁）3円（四頁）6円

密輸船容疑 取調べ難航
船長を船舶法違反で書類送検

小名浜海上保安部では去る二十一日以来小名浜港に入港中の東京都中央区丸の内七の六春洋水産有限会社所有イカつり漁船福吉丸（三七トン）―船長佐々木富雄(三九)外十四名乗組―を密輸船の疑いで取調べを進めていたが二十九日午後無国籍であるため船舶法違反で佐々木船長を書類送検した、同保安部では密輸並びに強盗犯で全国指名手配になっていた佐々木富雄という男が船長であったところから密輸船に間違いないとにらみ、二十六日には遠山部長が上京海上保安庁並びに警視庁に打合せたところ写真及び指紋が違うため同姓同名の船長と分った、しかし同船が国籍を失った昭和二十五年四月以来のアリバイについては二十八日出頭した自称春洋水産社長第三国人鈴木達三氏(四二)が何等証明する書類を持っていないため近く再出頭を求め調査することになった、なお福吉丸は国籍を失っているため東北海運局小名浜支局から仮国籍証書の交付をうけなければ出港出来ないことになっている

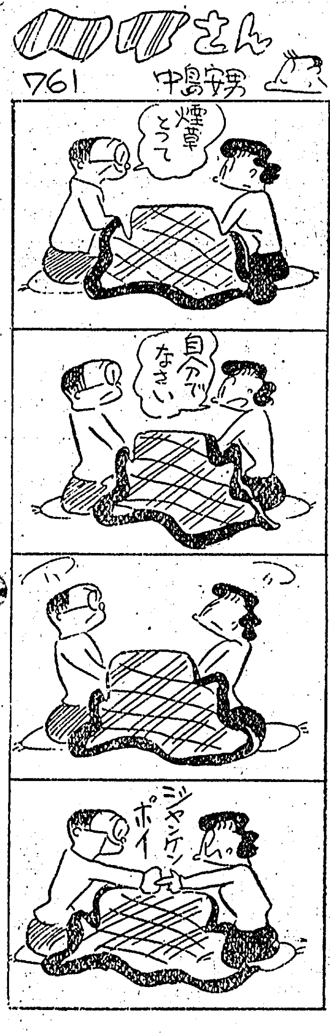
小事故が頻發
江名鐵道で對策決定

小名浜臨港鉄道では江名鉄道の開通以来小名浜港に沿って走る小名浜駅より栄町停留所にいたる区間で小事故が十数件発生しているところから二十七日午後三時より同社クラブに漁協組、警察署その他関係代表者の参集を求めて事故防止について打合せた、魚市場の水揚げ時に買付けのトラック、三輪車などの雑踏する魚市場前より港橋に通ずる道路を三十米埠頭前に直結、小名川に架橋してある北側に橋梁を設けることを申合せ、近く町当局に設置方を要望することになった、同社の調査によると信号機の「アームコンラット」保護箱の破壊、栄町の港内魚市場線分岐点の輪轍機タブレット鎖錠装置保護箱の破壊キロ程標、勾配所、カント逓減機の折損又は抜取りが主なる事故となっているが計画的なものはなく単なるいたずらだろうとみている

値上方を折衝
ミリン乾業者大阪へ

小名浜町ミリン乾組合ではこのほど役員会を開き三十日より一週間東京都を始め六大都市へのミリン乾製品の出荷を調整取引値の引上策を講ずることをきめた、最近ミリン乾には原料に冷凍さんまを使用しているが貫当り百三十円の高値をしている関係からミリン乾の加工販売をするには少くも七百五十円程度でなければ採算が取れない計算、しかし大消費地である大阪方面では製品の飽和状態の影響で平均六百円前後のためみす〱出血出荷をしていたわけだという この打開策としてこの一週間製品の出荷を調整取引値を上げようとするもの、なお二十八日安川組合長等役員六名が大阪方面へ出向き販路の開拓並びに取引値上げ交渉を行うことになった

なお現在操業しているのは組合員五十一名のうち三分の一程度で大半はいわしの加工などに転業しており、こゝで働く女工さん一千名（月平均）にとっても大きな問題となっている


さん
761
中島安男
煙草とって
自分でなさい
ジャンケンポイ

畑地を賣ると
手付金サギ

平地区署四倉警部派出所では二十七日四倉町仲町生れ住居不定無職高木敏夫(二五)を詐欺、窃盗の疑いで身柄送検した、調べによると高木は昨年七月ごろ四倉町仲町農業丹野春吉さんから畑三反歩を売ると手付金一万五千円を騙取したほか磐崎村白鳥鉱泉寿楽旅館で五千円の宿料を踏み倒し、更に四倉町新町石井恒吉さん(二五)方から背広一揃（九千円相当）大野村玉山大谷文子さん(四〇)方から腕時計一箇（二千円相当）を盗んだ疑い

豫算と事業を決定
小名濱公民館

小名浜町公民館では企画、財務合同委員会を二十七日午後二時から日本間に開き二十八年度事業計画予算案を次の通り協議決定した

予算総額二百七万二千二百余円（人件費除く）謄写版、印刷技術講習会（年二回）礼法講習会（年二回）短歌俳句研究会（月一回）図画研究会（月一回）写真研究会（月一回）等が新事業で各部の主なる業は次の通り

▼教養部　成人学校として六週間の青年学級（年間百五十時間）婦人学級（月三回）青年指導者講習会（年二回）簿記講習会（年一回）
▼厚生部　水産加工技術講習会 農産物技術講習会（年三回）
▼レクリエーション部　レコードコンサート（月一回）演劇研究会（月一回）
▼編集部　館報の発行（隔月一回）その他文化祭、成人式、弁論大会（年二回）名士講演会（年五回）等となっている

二人で盗み
遊興中擧る

内郷地区署では二十六日夜十時二十分ごろ同町綴駅前磐城貨物修理工場の錠を破って侵入定期貨物の料金入箱をたゝき壊し在中金七千八百四円を盗み逃走した犯人を二十七日同町綴字七反田二磐城貨物トラック助手高木通之(二二)同町白水字大神田二八土工某少年(一七)の両名を容疑者として緊急逮捕した 両名はこの金で同町綴字町の内末広亭の馴染である畔高とし子を訪ね登楼中捕まったもので、高木は昨年七月ごろ窃盗罪で懲役一年執行猶余三年の判決をうけたもの

植田に怪漢
毎夜出没す

植田町字岩間佐糠間道路で一週間ほど前から毎夜の如く怪漢が現れ通行人に暴力を加える事件が発生被害者は植田町役場小野税務吏員ほか四、五名に達し、物品を強奪しないいたずらの行き過ぎらしく植田署で捜査中

古河で卅萬圓
平商に寄附

平商体育館建設期成同盟会では宮川常任委員長、藤浪、吉田各委員服部校長らが二十八日古河鉱業好間鉱業所を訪ずね伊藤所長 市川副所長らと会談し建設資金として三十万円の寄附をうけた

宮川委員長は感激して次のように語った『大口寄附として常磐炭鉱の二百万円に次ぐものであり、現在までの募金状況は目標の約三分の二まで達しているので残りの分に一層の拍車をかけたい』

一方体育館建設工事は予定より約一カ月遅れており服部同校長は『三月三日の卒業式は十四日に延期した、期日までに完成しないと卒業生に気の毒で困った、努力している』といっている

暴行興行師擧る

平市鎌田町岸一三九興行師甘楽俊嗣(四三)は二十八日午後十時ごろ平市田町バータンゴこと後藤忠司さん方でビール一本を呑み勘定に因縁をつけて女中某の足を蹴飛ばすなど暴行、脅迫を働き現行犯で平市署員に捕まった

漁夫らが盗む

小名浜地区署では小名浜町竹町七三無職小野市郎(三四)同町船引場二七漁夫小野元(三二)の両名を窃盗の疑いで二十八日身柄送検した 調べによると両名は共謀して昨年七月十二日午後十一時ごろ同町中坪一大飲食業佐川五郎方に侵入、家人の留守中手提げ金庫一個（三千円相当）を盗んだほか同夜その足で同町古港一三八酒類販売所仙坂金太郎さん方店舗から二級酒二本（千百円相当）を盗み飲酒したほか同月中旬ころ同町船引場三二古物商雨宮正勝さん方から鉄板一枚（千五百円相当）を盗み出した疑い

ラジオ JOHQ JOHZ （30日）

前七・一五　皆さんの声
後六・四五　ラジオ漫画
第2
後六・三〇　教師の時間―視聴覚教材手引の正しい利用法―

あかやのYシャツ

募集
運轉手 一名
実務三カ年以上の方
委細面談
堀川砂利店
平市大町電一二五三

ラジオは藤越

牛豚肉
田町 みふみ屋
電323

金水

明るい家庭の設計に
宝定期預金を
無税 一口千圓 六カ月 特賞10萬圓以下
空くじなし 無記名でもお取扱いたします
皆様の 大東相互銀行

中田町
寿し みよし

かっぽう
開花

三幸
ゼネラル 6球スーパー6S―6型
6WC5 6D6 DH3A 42
80BK 6E5
ゼネラル 6吋半 強力パーマネント
ダイナミツク スピーカー
正価 14800円
ナシヨナル シヤープ マツダ ゼネラル
各社ラジオ在庫
○月賦お取扱致します
平三 電506 1327

肛門科 外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

耳鼻科 咽喉科
高柳醫院
高柳倬明
平駅前（電一一二）

外科
胃腸科 泌尿器科 性病科
眞木醫院
平市南町（公会堂通）
電話一一九五番

外科（胃腸科） 整形外科 産婦人科 レントゲン科
労災保険指定医
永井醫院
（入院随意）
院長 永井勝三
植田町本町43 電47

内科 小兒科
佐藤醫院
佐藤正雄
平市仲間町二〇

明ルい閑静な部屋
家テい的な雰囲氣
成ホどと思し召す
行キ届いた御奉仕
まタ今度は奥様と
御コし下さいませ
湯本―小名浜間バス
小滝前下車 電小名浜103

呉服と生地の店
平三
かみや

菊多劇場
29―30日 川べりの少年たち 日映
修羅八荒 東映
31―2日 武蔵と小次郎 島田正吾
我が家は楽し 辰巳柳太郎

アメリカ中古衣料
見切大特賣
スカート 50圓
ワンピース 200圓
紳士上衣 300圓
ズボン 500圓
オーバー 2800圓
地下食堂を御利用下さい
いわき名物 尼子コケシ
のりもの 子供の國
商品券
平駅前 電656
壽百貨店

看護婦數名募集
十八―二十五才 委細面談
医療法人 櫛田病院
植田町番所下 電話三〇番

御履物
ショール
洋服
和洋傘
パンプス
靴類の
御用命はゼヒ！
各種豊富に取揃え陳列いたしました
小松履物店
平駅前通り電1439 平和通り電673

体に自信があれば面白い毛糸ドレス
毛糸であんだワンピースで、スカートをゴム編みにしたものを街で見かけますが、ヒップから足へ流れる線が実にきれいです。然しよほど体に自信がなければこの着こなしは難しいでしょう
●カネボウの春もの毛糸
●純毛半ボンド 九〇〇円
●混紡 〃 四八〇円
越
小名浜 平市
藤越